

中尾小尾谷戸遺跡の採集土器について—寄贈された表面採集資料の調査— 正誤表

ページ・行	誤	正
1頁右・5行	丹念に調査され、	丹念に踏査され、
1頁右最下行	2万5千分の1の地形図が	手書きの地図が
2頁左・4行	地形図裏面には45. 8. 2の	紙片に朱記で45. 8. 2 No. 1の
2頁左・24行	今回整理した709点の土器は、	今回整理した703点(佐藤道博旧蔵資料685点+相模原縄文研究会による中尾踏査資料18点【土器観察表900番台の資料】)の土器は、★
2頁左・33行	4は沈線文	4は平行沈線文
2頁左・43行	並行沈線と	平行沈線文と
2頁右・2行	胴部破片で並行する	胴部破片で平行する
2頁右・6行	胴部破片で条痕文上	胴部破片で条線文上
2頁右・7行		追加文 また、胎土には雲母が含まれている。
2頁右・12行	口縁部に隆帯文を	口縁部に隆線文を
2頁右・13行	胴部破片で沈線文	胴部破片で縄文と沈線文
2頁右・22行	胴部破片で、並行隆帯文	胴部破片で、平行隆帯文
2頁右・24行	口縁と並行して隆線文が	隆帯文と条線文が
2頁右・30行	条線文と隆帯文	条線文と隆線文
2頁右・31行	沈線文と隆帯文が	沈線文と条線文が
4頁・図3	72 外:沈線文 .. 内:無文 	72は外:無文 .. 内:沈線文で逆 
4頁左・4行	沈線文が	沈線刻み目が
4頁左・10行	隆帯と沈線文が	沈線文とキザミが
4頁左・18行	隆帯上に	隆線上に
4頁右・2行	外面は平行沈線が施され、 内面は沈線で調整されている。	外面は無文で、 内面は沈線文が施されている
5頁左・1行	外面には並行沈線と	外面には平行沈線と
5頁左・4行	並行沈線文	平行沈線文
5頁左・12行	並行タタキ目で	平行タタキ目で
5頁左・40行	3年に渡って	4年に渡って
5頁右・2行	旧石器時代の	縄文時代の
10頁・26行	N4-305	2重記載のため削除
10頁・27行	N4-306	2重記載のため削除
10頁・28行	N4-307	2重記載のため削除
10頁・29行	N4-308	2重記載のため削除
10頁・30行	N4-309	2重記載のため削除
10頁・31行	N4-310	2重記載のため削除
13頁・19行	N5-904	N4-904
15頁・写真上		キャプション追加 「一面がN4地点 2014.4.2撮影」
15頁・写真下		キャプション追加 「N2付近 2014.4.2撮影」